

# 2年生

## 2年1組 おもちゃのたからじま ～あそんで ためして くふうして～

身近にある物に触れ、遊びを発想するとともに、より楽しく遊ぶ方法を工夫して、みんなで楽しむことができるようにする姿を目指しました。

本時では、卵パックや紙コップ、牛乳パック、ペットボトルなどの普段は廃材として捨てられてしまうものを生かして、それぞれで遊び方を考えながら工夫して遊びました。「風の力を使って転がるのがおもしろかった。」などと遊びを通して気づきを皆で共有することで深めることができました。講師の大内先生からは、「子どもの思いや願いに沿って、試行錯誤している場面が良かった。」と価値付けしていただきました。



## 2年2組      こんなに見つけた   立野のお気に入り   ～もっと   もっと   まちたんけん～

繰り返しまち探検をすることで、まちの人たちと仲良くなったり、その人達の思いや願いを知ったりして、立野のまちに親しみを感じたり、進んでまちのお店を利用したり、挨拶したり、家庭で立野のまちの良さを伝えたりできるような姿を目指しました。

本時では、「立野のまちのすてき発表会」に向けて、まち探検で発見したことで保護者や地域の方に伝えたいことを選び、発表方法を工夫しながら発表会の準備をしました。講師の大内先生から「大和町商店街の人達との交流の大切さと町の人の温かさ感じる活動となり、地域への親しみや愛着をもつとともに、自分でもできることはないかと考える活動となった」と価値づけしていただきました。



## 2年3組

## あそぼう！ガラクタカラシティ！～あそんでためしてくふうして～

動くおもちゃで遊んだり、試行錯誤を繰り返しながら、遊び自体を工夫したりしました。遊びに使う物を工夫して作る活動を通して、身近にあるものの特徴を捉えた遊びの楽しさや、何度も遊ぶことのよさに気付いている姿を目指しました。

本時では、自分のおもちゃを「もっとわくわくする動きにしたい」と、思いをもち、見直したり、工夫したり、比べたりしながら試行錯誤をする姿が見られました。振り返りでは、「材料を変えて、もっとしっかり動くようにしたい」と主体的に学びをつなげていこうとしていました。講師の大内先生から「試行錯誤をすることは、科学的思考の基盤となる。」と価値づけしていただきました。

